

豚 肉 情 勢

1月16日 更新 JA全農ミートフーズ株式会社

項 目		内 容	備 考																																																										
供給	1.国産	○ 11月の全国豚と畜頭数は、1,371千頭と前年を下回った。(前年比97.3%) 地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道98.4%、東北99.3%、関東96.9%、北陸甲信越98.9%、東海94.7%、近畿95.2%、中四国98.8%、九州・沖縄96.3% ○ 12月の全国と畜頭数は、1,468千頭(速報値12月31日まで集計、前年比100.2%)と前年並みの見込みとなった。 なお、稼働日数は昨年より1日多く、1日当たりの平均と畜頭数は69,886頭(前年実績:73,208頭/日、前年差▲3,322頭/日)となった。 ○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;12月24日付け)によると、1月;1,338千頭(前年比95%)、2月;1,241千頭(同96%)、3月;1,396千頭(同103%)、4月:1,392千頭(同101%)、5月:1,179千頭(同91%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約97%と前年を下回る見込み。	国内生産量の推移 (千頭:%)		農水省出荷予測 (千頭:%)																																																								
	2.輸入	○ 11月の輸入通関実績は、豚肉全体で65.4千トﾝ(前年比83.5%、前月比76.9%)と前年を下回った。 内訳は、チルドが30.8千トﾝ(前年比101.2%、前月比80.1%)、フローゼンは34.5千トﾝ(同72.2%、同74.3%)となった。 輸入相手国別では、チルドはカナダ、メキシコが増加した。フローゼンは主要国全てが減少した。 (参考)形態別相手国別輸入数量 チルド ;カナダ17.3千トﾝ(前年比110.8%)、米国10.0千トﾝ(同83.4%)、メキシコ3.5千トﾝ(同124.5%) フローゼン ;ブラジル9.3千トﾝ(前年比91.7%)、スペイン7.6千トﾝ(同60.3%)、メキシコ3.7千トﾝ(同73.5%)、デンマーク3.6千トﾝ(同99.3%)、米国3.4千トﾝ(同68.5%)、チリ2.6千トﾝ(同81.8%) ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(12月24日公表)によると、12月の輸入量:67.7千トﾝ(前年比88.5%)、1月の輸入量:65.9千トﾝ(同81.9%)と見込まれる。 チルドは、12月は前年の輸入量が通関のずれ込み等を受け高水準となったこと等から、前年同月を下回ると予測し、1月はカナダ産とメキシコ産の増加が見込まれること等から上回ると予測する。 フローゼンは、国内の輸入品在庫が高水準にあり、輸入量が減少傾向にあった中、ASF発生によるスペイン産の輸入一時停止措置により、12月には同国産の一部で通関遅延が生じた他、1月以降には直接的な影響が見込まれることから、12月、1月ともに前年同月を下回ると予測する。3か月平均では、チルドは前年同月を上回り、フローゼンは下回ると見込んでいる。 令和7年12月:合計67.7千トﾝ(前年比88.5%)、チルド33.7千トﾝ(同 97.5%)、フローゼン34.0千トﾝ(同81.0%) 令和8年 1月:合計65.9千トﾝ(前年比81.9%)、チルド33.0千トﾝ(同102.9%)、フローゼン32.9千トﾝ(同67.9%) 直近3か月(11月～1月)平均:合計67.6千トﾝ(前年比86.3%)、チルド33.3千トﾝ(同103.1%)、フローゼン34.3千トﾝ(同74.5%)	<table><tr><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">国内と畜頭数</th><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">出荷予測</th></tr><tr><th>千頭</th><th>前年比</th><th>頭数</th><th>前年比</th></tr><tr><td>R3年</td><td>16,836</td><td>100.9</td><td>R8年 1月</td><td>1,338</td><td>95</td></tr><tr><td>R4年</td><td>16,577</td><td>98.5</td><td>R8年 2月</td><td>1,241</td><td>96</td></tr><tr><td>R5年</td><td>16,407</td><td>99.0</td><td>R8年 3月</td><td>1,396</td><td>103</td></tr><tr><td>R6年</td><td>16,266</td><td>99.2</td><td>R8年 4月</td><td>1,392</td><td>101</td></tr><tr><td>R7年 8月</td><td>1,178</td><td>96.4</td><td>R8年 5月</td><td>1,179</td><td>91</td></tr><tr><td>R7年 9月</td><td>1,314</td><td>102.9</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R7年 10月</td><td>1,478</td><td>101.5</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R7年 11月</td><td>1,371</td><td>97.3</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	暦年	国内と畜頭数		暦年	出荷予測		千頭	前年比	頭数	前年比	R3年	16,836	100.9	R8年 1月	1,338	95	R4年	16,577	98.5	R8年 2月	1,241	96	R5年	16,407	99.0	R8年 3月	1,396	103	R6年	16,266	99.2	R8年 4月	1,392	101	R7年 8月	1,178	96.4	R8年 5月	1,179	91	R7年 9月	1,314	102.9				R7年 10月	1,478	101.5				R7年 11月	1,371	97.3			
	暦年	国内と畜頭数			暦年	出荷予測																																																							
千頭		前年比	頭数	前年比																																																									
R3年	16,836	100.9	R8年 1月	1,338	95																																																								
R4年	16,577	98.5	R8年 2月	1,241	96																																																								
R5年	16,407	99.0	R8年 3月	1,396	103																																																								
R6年	16,266	99.2	R8年 4月	1,392	101																																																								
R7年 8月	1,178	96.4	R8年 5月	1,179	91																																																								
R7年 9月	1,314	102.9																																																											
R7年 10月	1,478	101.5																																																											
R7年 11月	1,371	97.3																																																											
需要	1.家計消費	○ 総務省発表の11月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,990g(前年比107.2%)、支出金額が3,185円(同108.8%)となり、購入量、支出金額は前年同月を上回った。	輸入量の推移 (トﾝ・%)		財務省 :通関実績																																																								
	2.小売動向 11月 概況	○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の11月の販売統計速報によると、畜産部門の売上高は1,316.0億円(前年比106.0%、既存店ベース104.8%)と前年を上回った。 全般的な相場高傾向により、単価が上昇し好調だった。牛肉は低調も、豚肉・鶏肉など値ごろ商品への需要シフトが継続。気温低下から、鍋関連の需要が高まり全体を牽引した。国産豚が相場高傾向にあるなか、輸入品、スライス、切り落とし等が好調に推移した。牛肉は高止まりから輸入牛は不振だが、国産はやや回復傾向もみられた。鶏肉は鳥インフルエンザの影響で価格高騰が続く中でも堅調に推移した。加工品は不調だった。	<table><tr><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">輸入数量</th><th colspan="2">チルド数量</th></tr><tr><th>トﾝ</th><th>前年比</th><th>トﾝ</th><th>前年比</th></tr><tr><td>R3年</td><td>903,455</td><td>101.3</td><td>420,361</td><td>101.0</td></tr><tr><td>R4年</td><td>977,158</td><td>108.3</td><td>403,854</td><td>96.3</td></tr><tr><td>R5年</td><td>919,713</td><td>94.2</td><td>393,416</td><td>99.1</td></tr><tr><td>R6年</td><td>976,482</td><td>107.2</td><td>384,908</td><td>98.4</td></tr><tr><td>R7年 8月</td><td>74,070</td><td>88.0</td><td>30,359</td><td>104.5</td></tr><tr><td>R7年 9月</td><td>76,279</td><td>96.9</td><td>34,058</td><td>112.4</td></tr><tr><td>R7年 10月</td><td>84,953</td><td>97.9</td><td>38,494</td><td>112.6</td></tr><tr><td>R7年 11月</td><td>65,353</td><td>83.5</td><td>30,816</td><td>101.2</td></tr></table>	暦年	輸入数量		チルド数量		トﾝ	前年比	トﾝ	前年比	R3年	903,455	101.3	420,361	101.0	R4年	977,158	108.3	403,854	96.3	R5年	919,713	94.2	393,416	99.1	R6年	976,482	107.2	384,908	98.4	R7年 8月	74,070	88.0	30,359	104.5	R7年 9月	76,279	96.9	34,058	112.4	R7年 10月	84,953	97.9	38,494	112.6	R7年 11月	65,353	83.5	30,816	101.2									
	暦年	輸入数量			チルド数量																																																								
トﾝ		前年比	トﾝ	前年比																																																									
R3年	903,455	101.3	420,361	101.0																																																									
R4年	977,158	108.3	403,854	96.3																																																									
R5年	919,713	94.2	393,416	99.1																																																									
R6年	976,482	107.2	384,908	98.4																																																									
R7年 8月	74,070	88.0	30,359	104.5																																																									
R7年 9月	76,279	96.9	34,058	112.4																																																									
R7年 10月	84,953	97.9	38,494	112.6																																																									
R7年 11月	65,353	83.5	30,816	101.2																																																									
12月 概況	○ 日本チェーンストア協会が公表した11月販売概況によると、畜産品の売上は923.1億円(店舗調整後で前年比103.1%)となり、前年を上回った。 豚肉、鶏肉の動きは良かったものの、牛肉は鈍かった。鶏卵、ハム・ソーセージの動きは良かった。 ○ 上旬は出荷頭数が70,000頭/日前後で推移したことから、需給が拮抗していた。 中旬は年末向け手当の動きから需給がひっ迫したが、下旬になると出荷頭数が70,000頭/日を大きく上回ったことから需給が緩和した。	家計消費量 (㍑, 円, %)																																																											
3.加工肉 仕向量	○ 日本ハム・ソーセージ工業協同組合発表の11月の豚肉加工品仕向量は30.7千トﾝ(前年比94.4%)と、加工品の値上げによる販売不振が続いており、前年を下回った。 内訳は、国産原料6.5千トﾝ(前年比97.7%)・輸入原料24.1千トﾝ(同93.5%)となった。 なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドポークは9.0千トﾝ(前年比90.9%)と、前年を下回った。	<table><tr><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">全国1世帯当り</th><th colspan="2"></th></tr><tr><th>数量</th><th>前年比</th><th>金額</th><th>前年比</th></tr><tr><td>R3年</td><td>22,559</td><td>98.2</td><td>31,892</td><td>97.1</td></tr><tr><td>R4年</td><td>22,297</td><td>98.8</td><td>32,487</td><td>101.9</td></tr><tr><td>R5年</td><td>22,031</td><td>98.8</td><td>33,553</td><td>103.4</td></tr><tr><td>R6年</td><td>21,829</td><td>99.1</td><td>33,817</td><td>100.8</td></tr><tr><td>R7年 8月</td><td>1,801</td><td>105.5</td><td>2,889</td><td>105.1</td></tr><tr><td>R7年 9月</td><td>1,807</td><td>103.9</td><td>2,859</td><td>106.4</td></tr><tr><td>R7年 10月</td><td>1,892</td><td>106.7</td><td>3,021</td><td>106.0</td></tr><tr><td>R7年 11月</td><td>1,990</td><td>107.2</td><td>3,185</td><td>108.8</td></tr></table>	暦年	全国1世帯当り				数量	前年比	金額	前年比	R3年	22,559	98.2	31,892	97.1	R4年	22,297	98.8	32,487	101.9	R5年	22,031	98.8	33,553	103.4	R6年	21,829	99.1	33,817	100.8	R7年 8月	1,801	105.5	2,889	105.1	R7年 9月	1,807	103.9	2,859	106.4	R7年 10月	1,892	106.7	3,021	106.0	R7年 11月	1,990	107.2	3,185	108.8										
暦年	全国1世帯当り																																																												
	数量	前年比	金額	前年比																																																									
R3年	22,559	98.2	31,892	97.1																																																									
R4年	22,297	98.8	32,487	101.9																																																									
R5年	22,031	98.8	33,553	103.4																																																									
R6年	21,829	99.1	33,817	100.8																																																									
R7年 8月	1,801	105.5	2,889	105.1																																																									
R7年 9月	1,807	103.9	2,859	106.4																																																									
R7年 10月	1,892	106.7	3,021	106.0																																																									
R7年 11月	1,990	107.2	3,185	108.8																																																									
在庫	1.在庫	○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(12月24日公表)によると、11月末の推定期末在庫量は219.1千トﾝ(前年比101.4%、前月比94.7%)となり、前年を上回った。 内訳は、輸入品;196.9千トﾝ(前年比101.1%、前月比94.0%)と前年を上回り、国産品;22.2千トﾝ(同103.8%、同101.4%)と前年上回った。 また、今後の期末在庫は、12月は204.2千トﾝ(同98.1%)、1月は193.2千トﾝ(同90.2%)とともに前年を下回る見込みで推移するものと見られる。	加工品仕向量 (千トﾝ・%)		市況の推移(東京市場)(円/kg・%)																																																								
	2.予測 R8年1月	○ 12月の東京市場枝肉卸売価格(速報値;12月31日時点)は、581円/kg(前年比91.1%)と前年を下回った。 12月の相場は、月中盤まで年末年始に向けた手当での動きから需給がひっ迫し強含みで推移したものの、後半には出荷頭数の増加から需給が緩み弱含みとなったことから、月平均では前年・前月ともに下回った。  ○ 1月の相場は、前半は在庫手当での動きから強含みでの推移が見込まれ、後半は国内出荷頭数が前年を下回る一方で、消費者の節約志向から消費の減退が見込まれるため、需給は緩和し横ばいから弱含みでの推移が想定されるものの、月平均では強含みでの推移を見込む。  ＜相場予想: 東京市場、税込み＞ 11月実績 12月実績(速報値) 1月予測 2月予測 【上物】(前年比) 587円/kg (102.8%) 581円/kg (91.1%) 590円/kg (98.8%) 610円/kg (98.2%)	<table><tr><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">加工品仕向量</th><th rowspan="2">暦年</th><th colspan="2">豚枝肉「上物」(税込み)</th></tr><tr><th>千トﾝ</th><th>前年比</th><th>円/kg</th><th>前年比</th></tr><tr><td>R3年</td><td>379.4</td><td>100.6</td><td>R3年</td><td>546</td><td>97.3</td></tr><tr><td>R4年</td><td>368.5</td><td>97.4</td><td>R4年</td><td>582</td><td>107.0</td></tr><tr><td>R5年</td><td>336.4</td><td>91.5</td><td>R5年</td><td>609</td><td>104.9</td></tr><tr><td>R6年</td><td>349.2</td><td>103.8</td><td>R6年</td><td>651</td><td>106.7</td></tr><tr><td>R7年 8月</td><td>27.2</td><td>93.2</td><td>R7年9月</td><td>647</td><td>97.1</td></tr><tr><td>R7年 9月</td><td>29.0</td><td>98.9</td><td>R7年10月</td><td>557</td><td>90.0</td></tr><tr><td>R7年 10月</td><td>31.1</td><td>100.2</td><td>R7年11月</td><td>587</td><td>102.8</td></tr><tr><td>R7年 11月</td><td>30.7</td><td>94.4</td><td>R7年12月速報値</td><td>581</td><td>91.1</td></tr></table>	暦年	加工品仕向量		暦年	豚枝肉「上物」(税込み)		千トﾝ	前年比	円/kg	前年比	R3年	379.4	100.6	R3年	546	97.3	R4年	368.5	97.4	R4年	582	107.0	R5年	336.4	91.5	R5年	609	104.9	R6年	349.2	103.8	R6年	651	106.7	R7年 8月	27.2	93.2	R7年9月	647	97.1	R7年 9月	29.0	98.9	R7年10月	557	90.0	R7年 10月	31.1	100.2	R7年11月	587	102.8	R7年 11月	30.7	94.4	R7年12月速報値	581	91.1
暦年	加工品仕向量		暦年		豚枝肉「上物」(税込み)																																																								
	千トﾝ	前年比		円/kg	前年比																																																								
R3年	379.4	100.6	R3年	546	97.3																																																								
R4年	368.5	97.4	R4年	582	107.0																																																								
R5年	336.4	91.5	R5年	609	104.9																																																								
R6年	349.2	103.8	R6年	651	106.7																																																								
R7年 8月	27.2	93.2	R7年9月	647	97.1																																																								
R7年 9月	29.0	98.9	R7年10月	557	90.0																																																								
R7年 10月	31.1	100.2	R7年11月	587	102.8																																																								
R7年 11月	30.7	94.4	R7年12月速報値	581	91.1																																																								